

充実した 協力体制

助け合いの和を広げよう！

〈自助・共助・公助〉とは みんなで考えよう

広報紙では、皆さんの身近で日ごろから地域のために尽力されている町内会長さん、自治会長さんに登場いただき、ご紹介しています。

第5回目となる今回は、平成16年から歌神市街町内会の会長を務める藤原会長にお話しを伺いました。

歌神市街町内会 藤原忠行 会長



会員の皆さんの

協力に感謝！

わたしたちの町内会は、毎月定期的に特別な取り組みを行っているわけではありませんが、加入世帯の約9割が一軒家となっていることから、住民の入れ替わりが少ない分、古くからの付き合いといえますか、ほとんどが顔見知りで会員間の協力体制がしっかりとっています。

町内で何か問題があれば、すぐに連絡をいただき、そのつど速やかに解決できるような心がけています。わたしだけでは、どうしようもないときには役員や会員の皆さんが協力してくれますので、本当に助かっています。

誰もが自分たちだけで住んでいるわけではありませんが、このような協力体制、つ

ながりをたいせつに守っていくことが、今、会長を務めているわたしの仕事です。

町内の将来を考え 最善の方法を模索

本町内会は、歌神地区の中でも非常に広く、細長い区域に住む62世帯で構成されています。

現状の課題は、広域なため回覧などの周知に時間を要してしまうこと、町内会役員が固定化していることです。特に役員については、ほかの

町内会と同様、世帯数の減少や会員の高齢化が進んでいるため、なり手がいないのが実状です。

これらを踏まえ将来を考えるとき、近く町内会として何らかの選択をしなくてはならない、重要な時期が必ずくると思いますので、今はそのときに備えて会員の皆さんとともに、少し先を見据えた話し合いを行うなど、自分たちの地域にとつての最善の方法を模索していかなければならないと考えています。

町内会活動にご協力を！

市では町内会や自治会に対し、「広報うたしな」の配付をはじめ、市政全般にわたるさまざまな仕事において、地域の皆さんとの橋渡しをする役割をお願いしています。

また、皆さんの困りごとなどについても、直接市の担当へ電話することに抵抗のある方は、最も身近で話しやすい町内会・自治会の役員さんを

通して市に連絡することもできます。しかし近年、町内会役員などを引き受けてくれる方が少ないことが、多くの町内会等共通の悩みとなっています。皆さんの地域をよりよく住み良いものとするため、皆さんが取り組みやすいところから、町内会活動への参加やご協力をお願いします。

7月4日～22日、市内8か所で

地区別市政懇談会を開催！

本年度、市民の皆さんの日常生活にかかわる重要な行政課題が山積してきたことから、より実効性のある施策を展開していくため、7月4日から22日までの期間、市内8か所を会場として4年ぶりに「地区別市政懇談会」を開催し、市民の皆さん延べ150人の参加をいただきました。

懇談会は、はじめに町内会・自治会から事前に提出され

た要望等に対する行政からの回答を行い、その後、行政側の情報提供として「①消防行政の広域化及び消防庁舎の移転について」、「②地域福祉計画の策定について」、「③東光団地の宅地分譲について」、「④幼小中合同大運動会について」の4点を説明し、参加された皆さんからこれらの事項を含め、行政全般にわたる質問やさまざまな意見・要望



▲7月9日、老人福祉センターで開かれた地区別市政懇談会。

をいただきました。

ニトリ北海道応援基金 助成金で桜を植え替えました

㈱ニトリが、北海道に元気を取り戻そうと実施している「ニトリ北海道応援基金」の助成事業に、今年もサイクリングロード人生記念植樹補植事業が選定され、桜の木34本の植え替えを行いました。

これは、㈱ニトリが環境・教育・観光・福祉の4つの分野で、公共性や公益性が高く北海道への貢献が期待できる活動などを行う団体に助成す

るもので、本年度は111団体が選定されています。



ありがとうございます

■歌志内市へ

▷中村宮下町 橋本 喜作さんから
現金 1,000,000円



市内在住の橋本喜作さん(94歳)が6月30日、市役所を訪れ、「市政振興に役立ててください」と、現金100万円を泉谷市長に手渡しました。

■歌志内市教育委員会へ

▷余市町 青海 秀弥さんから
現金 50,000円

■ふるさと納税

- ▷和泉 義雄さんから
- ▷和泉 輝彦さんから
- ▷中野 治子さんから
- ▷佐々木 文彦さんから

日赤歌志内市地区

東日本大震災義援金の状況

日本赤十字社歌志内市地区において受け付けを行った東日本大震災義援金の状況についてお知らせします。

- ▷札幌歌志内会 18,400円
- ▷歌志内ミニボン同好会会長 金井 義雄 3,500円
- ▷明龍寺 200,000円
- ▷募金箱 2,725円

■7月5日現在の義援金総額

2,960,440円



6月24日、札幌市内のホテルで札幌市総会が開催されました。総会では震災義援金も募られ、掛橋会長がまとめた義援金を泉谷市長に手渡しました。

歌小児童会が募金活動！



6月24日校長室で、児童会が自主的に募金活動を行い集めた震災義援金45,524円を、中村児童会長と小西副会長が共同募金会三戸会長に手渡しました。